



岩座神の棚田（加美町）

新年のごあいさつ

兵庫県行政書士会東播支部
支部長 村上紀文



2004年明けましておめでとうございます。

昨年は、会員各位におかれましては支部会務に多大なるご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年も、昨年以上のご協力を重ねてお願い申し上げます。

さて、昨今においては日本国内だけでなく世界においても、経済の低迷、そして人々の心の荒み・歪みが浮き彫りの世相となっています。時おり士業の方が、新聞を賑わしています。悲しいことでもあります。行政書士倫理綱領に、「法令会則を守り、業務に精通し、公正誠実に職務を行う。また人格を磨き、良識と教養の陶冶を心がける」とある。私達の資質向上が地域の、また県民の明日の希望につながると思う。世の中が荒めば荒むほど暖かい心、広い心、心のこもった言葉が大事である。中国のことわざ「心のこもった言葉は三冬

の間、寒さを感じさせない」とは寒い冬であればあるほど、温かい励ましが心に染みる。「息白くやさしきことを言ひにけり」（後藤夜半）。冬の到来とともに吐く息も白くなる。そこに、人のぬくもりを感じるのも、この季節ならではのことである。本来、人間の言葉は相手に心を寄せる「愛の言葉」と言われる。たとえば朝夕のあいさつ……「おはよう」「今晚は」「お疲れさま」も、相手をねぎらい、そっといたわっている。もしこれらのあいさつが、この世から消えてしまえば、人間関係は無味乾燥になってしまう。言葉がもつ力は、人にいや友に勇気と希望を与える。殺伐とした世の中だからこそ人間関係を大切に、ぬくもりの言葉をともどもに語っていきたい。昨年は昨年、昨日は昨日、明るい日は明日、悪い過去を払拭して今年は、より充実した各分科会の研修に取り組み、また無料相談の定期的な開催を計っていき、より一層地域に根ざした行政書士としての知的財産の確保をしながら勇気凛々として邁進して行きましょう。

“今日も希望をつくる一日を 毎日が価値創造たれ”

行政書士は、まちの身近な相談相手

日常業務のすすめ方について

藤岡 正善

長年にわたる景気の低迷に、国も地方も本格的な「淘汰の時代」に突入して、一般企業は、本業がダメなら兼業でと、元気な企業を目指して頑張ってみても、そうは問屋が卸してくれないのが世の常で、正に戦国時代の様相を呈している。

企業のトップが身体を張って陣頭指揮に当たり、ニッチ（すき間）市場になぐり込みをかけ、ヒト・カネ・モノをスピード回転させて、固定費（年金費用や税金等）を節約しながら、小回りを効かせて元気な企業に育って行くような目出度い「勝ち組」などはタマにしか見当らない。

「地方の時代」と言われて久しいが、地方分権推進法が漸く平成7年5月に成立したのは時代の大きな流れであり、地方自治体が、それぞれの自主性、自立性を強化して、魅力あふれる地域社会の実現に努力することが求められている現在、行政書士として県民の信頼に応えるために、業務の改善、サービスの向上に一層の努力が必要である。それでは、我々行政書士の活路は、どのあたりを目指したらよいのだろうか。

国の「3位1体の改革」というスローガンも、中身が薄くて、疲れ切った地方自治体にとって、財政の裏付けがない負担ばかりが目につき、ただでさえ乏しいその活力を更に削り取る結果に終りそうだ。

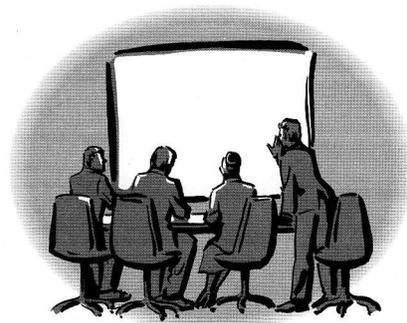
「義理と人情」がビジネスのすべてと云われるが、企業間の生き残りをかけた修羅場に、苦労を重ねて漸く介入できても、一度の失敗で、再起不能のダメージを受けるような渦に巻き込まれないよう用心したいものだ。我々の業務を迂回した不正を阻止する対策を自主的に構築しなければならない。即ち、企業とのお付き合いは密着までに止めて、なれ合いや癒着に堕ちにくい環境を早く整備したいものだ。

アメリカの経営者の間で云われている言葉に、

「自分がいつまでも必要とされると思ったときは、逆に、自分は必要とされていないと悟るべきだ。」とある。出処進退は何人にとっても至難の業と痛感している。

以前、私が本会副会長時代に発足した東京の日行連法改正特別委員（近畿地方代表）に選ばれ、地方行政関係の衆・参議員に対する行政書士法改正運動の尖兵として上京、関係各議員に陳情書を渡して行政書士業務のPRを、また、衆・参議院両議長あての請願書を提出する等、議員会館3棟を中心に、走り回り、汗をかきまくって、漸く昭和55年4月公布（法第4次改正）の「提出手続代行料・相談料」獲得のウラ方の役を果たすことができた。そして、日政連役員を去るに当って、平成7年6月には、当時の自治大臣野中広務先生（前、行政書士制度推進議員連盟会長）から表彰を受けた。政治活動専任で大臣表彰は破格の光栄と感謝している。しかし、厳しい現在の経済環境のもとではあるが、行政書士報酬実績に切角の提出手続代行料や相談料が反映できずに、サービスの扱われてしまう傾向にあるのは誠に残念である。

或る大会社のモットーに、「磨け、輝け、そして挑戦」とある。我々行政書士の一人ひとりが、絶えず個性と創造力を磨いて、活力ある地域社会の実現に向って、雄々しくチャレンジ、貢献のほどを心から期待している。



再生可能エネルギーと行政書士業務

橋本 一弘

昨年11月に兵庫県地域ビジョン委員として「琵琶湖環境ビジネスメッセ2003」に参加してきました。その中で、「新エネルギーセミナー」の講演を聞くことができました。

地球環境破壊、とくに温暖化の問題はかなり前から取上げられておりますが、兵庫県の東播に暮らしておりますと、「冬が暖かくて良いじゃないか」程度にしか考えることができません。

しかし、一昨年、南の果てのニュージーランドへ旅行したときに、セスナ機から見た美しい氷河が地球温暖化の影響で、あと数十年もしないうちに消滅する可能性があることをガイドから説明を受けました。また、羊の楽園であった島が、世界的な温暖化の影響で羊毛の需要が伸びず、羊の代わりに、肉がヘルシーで人気が高く、角が漢方薬として中国に輸出できる鹿の放牧が増えてきている現状を目の当たりにして、地球温暖化の自然や経済への影響を真剣に考えさせられました。

温暖化防止と再生不能資源の枯渇問題を回避するためには、21世紀には再生可能エネルギーを中心とするエネルギー利用社会を実現しなければならないでしょう。

現在、世界の再生可能エネルギーの中では、特に風力発電の成長が著しく、年間30%以上の高い伸び率を示しています。ついで太陽光発電、バイオガス発電の順です。

風力発電の普及はドイツが全体の3分の1、ついでスペイン、デンマークとなっていて、欧州だけで世界の4分3を占めています。

太陽光発電は日本が最高の普及国で、急成長中のドイツが2位となっておりますが、世界中の太陽光発電の総設備容量は風力発電の30分の1程度しかありません。

ドイツ、デンマークでは、再生可能エネルギーの普及目標も高く、CO₂削減計画も長期目標が細かく設定されています。

ドイツ、デンマークでの風力発電普及の理由は、地域住民の参加と「設置者が損をしない社会制度」にあります。

導入者は利潤追求の企業ではなく、環境保全からの考えから住民所有や地域所有、自治体所有が多

く普及を促進しています。

また、「設置者が損をしない社会制度」として、「再生可能エネルギー電力買取補償制度」が再生可能エネルギー法で整備され、助成金制度や低利融資制度も完備されていて、導入者が損をしない仕組みができています。

今後、日本でも住民参加と適切な普及促進制度ができることによって再生可能エネルギー産業は急速に伸びると思われれます。

日本での普及促進は、発展途上国等世界のエネルギー構造転換に大きく貢献できるでしょうし、将来性のある健全な産業を育成して、日本経済の持続可能な発展をもたらすと予想されます。

近い将来においてこの東播でも、「家の屋根はすべてソーラーシステム内蔵の瓦になり、どの村のはずれにも大きな風車が回っている」、というような光景を見かけるようになるかも知れません。

行政書士として、再生可能エネルギー産業の起業に関わることや、助成制度等の業務において地域住民を支援することができれば、仕事をとおして地球規模での環境問題に貢献できることになり

ます。自分の仕事が「南極のペンギンの生活を守っている」と考えると、日常の煩雑な業務も、なにかしら夢とロマンのあるものに思うことができそうです。

(平成15年11月6日講演会「国内外の再生可能エネルギー普及動向と将来展望」より)



Cafe & 雑貨

↑ きりきら

673-1337

加東郡東条町松沢761-257 (加東自動車教習所より南へ50m)

0795-46-2626

営業時間/10:00-17:30

定休日/日曜・祝祭日



Takebe

総合建設業

株式会社

タケベ

新築・増改築・リフォーム・土木工事・下水工事
エクステリア工事何でも御相談下さい

西脇市上比延町889

TEL 0795-23-3187(代) FAX 23-3959

「法の日」無料相談会の開催

平成15年10月4日(土)、午前10時から午後4時まで、昨年と同様、司法書士会と土地家屋調査士会との三士会合同で小野サティ1階の屋内広場をお借りして実施しました。

相談は相続関係や隣接地との境界に関する事案が多くみうけられ、他には農地転用や遺言状の作成などがありました。

相談者は、小野市はもとより近隣の市町村からもあり、「質問をするのは奥さんで、主人は横でうなづく若夫婦」、「整理した写真や地図を入れたファイルを持ってこられたご婦人グループ」、

「ズボンの後ろポケットから戸籍謄本を取り出す初老の男性」等々。

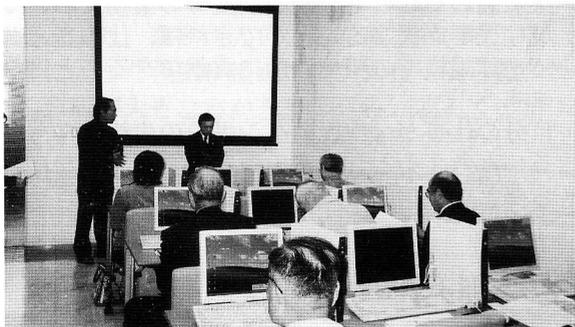
色んな老若男女が訪れた無料相談会でした。

[上井 秀勝]



分科会レポート

パソコン分科会



11月8日(土)に加西市にあるアスティあさい3階の加西市男女参画センターOALームにおいて、当支部の足立勝美本会理事を講師に、パソコン研修会がありました。会員やその事務所の方等11人が、真新しい設備の中で熱心に3時間を過ごしました。

1000円の会費で、500円の市販の教習本や講師作成の研修資料、FD。さらに休憩時の飲み物まで頂いて、さすが東播支部だなあーと恐縮しました。

私自身エクセルは請求書等に使っているのですが、講師の話でその奥の深さに感心し、このソフトの作成者は本当に偉いなあーと思いました。



その時は解ったつもりですが、なかなか身に付かないで終わってしまう事が多いのですが、復習を兼ねて雨の日曜日にエクセルで本原稿を書いています。

資料の作成にも多大な時間を費やされた講師の足立理事及び不明な関係のアシスタントの美女の方、本当に有難うございました。

[岡 聖一]

土地開発分科会

「特別指定区域制度」研修会が開催されました。

私たち行政書士が、永年取り組んできた市街化調整区域での開発行為が、都市計画法の改正(平成13年5月18日施行)により、既存宅地制度が廃止され、その暫定期間があるものの平成18年5月17日から完全に廃止されます。

そこで従来の既存宅地制度が変わる制度がどのような内容なのか、私たち行政書士がどのようにかわられるのか等を研修するため、今回兵庫県開発指導室課長補佐生島一明氏を招聘して西脇市民会館で「特別指定区域制度」研修会を開催しました。

東播支部会員をはじめ明石支部からも参加していただき、大変盛況に開催できました。行政書士会スローガンの“生かそう知識 果たそう使命”の一助になった事と確信しております。

[小西 旦二]



建設分科会



平成15年11月21日(金)加西市民会館ふれあい活動研修室に於いて当支部建設分科会を開催しました。講師は、北播磨県民局環境課から公務多忙の中三村主査、伊藤事務吏員の派遣を頂き、「産業

廃棄物収集運搬業、特別管理産業廃棄物収集運搬業の新規、変更許可申請要領並びに同新規、変更手続について」の講義を受け、その後会員から講義内容及び日頃取り扱う疑問等について質問をし懇切丁寧な回答を得ました。開会13時30分、閉会16時00分、参加会員14名でした。

当研修会は、初心者向け研修を目的として行い、終始講師の具体的な取扱い要領の説明のあと、申請書式による記載方法などを例示し懇切な説明を受けました。質疑には、産業廃棄物処理指定地域業者運営資金、業者構成員資質等の各諸問題等々講師の日常取扱いの中での事例を例示しながら具体的に、詳細に且つ克明に回答を頂きこれからの申請実務に参考となりました。

最後に、講師にはご多忙にもかかわらず当日の労苦に、また非常に沢山の資料を提供いただき感謝申し上げます。

[内橋 壽昭]

行政書士による 無料法律相談所を開設！

初めての試みとして8月30日(土)、アスティア加西において相談所を開設しましたが、相談者はまばらで、相談員が時間を持て余した感がありま

した。宣伝不足が大きな要因だと思っております、次回への問題点として改善していきたいと思っています。

前回号にも掲載しましたが、引続き相談員を募集しています。ご協力の程、お願いします。

連絡先 支部長 村上紀文 TEL 0795-28-4724
総務理事 岸本憲明 TEL 0795-23-2218

第4回会長杯ゴルフコンペ ～ドラコン賞獲得～

鈴木 隆文

最近、私は年に2回のペースでゴルフをするようになりました。その内の一回がこの会長杯ゴルフコンペです。昨年も楽しく参加させて頂きました。私の腕前では本当に参加することに意義がある程度ですが、昨年は10月31日に社町であり、時候も良く快適に楽しく一日を過ごせました。今年には六甲カントリークラブで9月11日に開催。今年の夏は異常気象で、この日は猛暑(私には)でありました。私は暑いのが苦手です。この日は快晴に恵まれ雲ひとつ無い最高の日和でしたが、私にとっては地獄のような一日の始まりでした。

スタート前の栗蔵会長の挨拶の時から汗が噴出し、タオルを手放すことができません。その上、日頃の運動不足でちょっと動く息がきれます。そんなわけで移動はもっぱら電動カートに乗って動きましたが、いつも乗れるわけではなく、クラブを片手に走らなあかん時もあり余計に汗ダクダクです。蛇足ですが吉井先生は一回もカートに乗らずに、いつもクラブ片手に山を走り廻っておられるのを見て感心しました。

ハーブを終わって昼食を食べにレストランへ入ったときは正に天国でした。クーラーがよく効いており、もうこのまま終わるまで座っていたい欲望にかられましたが、午後のスタートの時間が迫

りまた外へ出なければなりません。相変わらず外は地獄のような暑さでした。もうこうなればヤケクソで早く終わることばかり考えてまわっていましたが、良い事もありドラコン(飛距離)賞を貰いました。そして最終ホールに到着したところは2時半頃だったと思いますが、この頃には雲も少し出てきて、風もちょっと涼しくなりはじめてきて幾分過ごし易くなりました。初めからこんな天気やたらなあと思ひました。ホールアウト後は風呂に入りサッパリして成績発表を兼ねた懇親会が始まり、この大会に参加した方々が集まっておられました。私より20歳程先輩の方も参加されており、この方々もこの暑い中18ホール回っておられたのかと思うと、何と元気な年寄り(失礼)やなあともまた感心しました。

そんな訳で自分の体力の無さを痛感し、しかし楽しい一日を過ごさせて頂きました。来年はもう少し体力と技術を身に付けて参加したいと思いつつ、猛暑の中のゴルフはもうやめようと思ひました。



事務所訪問記 (11月17日(月)訪問)



加西市役所から県道中北条線を少し西へ行った左側に白いビルがあります。今回はそのビルの3階に事務所を構える吉田稔事務所を訪問させて頂きました。

階段を上り、事務所入口の扉を開け室内に入ると、額に入った色紙や壺がバランス良く飾られ、また、日陽が大きな窓から差し込み、明るくて整理整頓されている印象を受ける事務所でした。

開業は、平成3年2月1日。行政書士と税理士を兼業されており、業務内容は税理士業務が多いようですが、行政書士としては会社設立、建設業許可、農地転用などを主に取り扱われています。現在、3名の職員とともに業務をこなされています。

インタビュー

— 陶芸が趣味とお聞きしましたが

「8年ほど前から、5～6人の仲間と一緒に陶芸をしていて、土曜日は丸一日中、土を捏ね、陶作。仕事のことを忘れ、集中できるのが良いところです」

— 事務所のセールスポイントは何ですか？

「様々な分野とのアライアンス（業務提携）と人間関係により、広い業務に対応できることです。行政書士、税理士は勿論のこと、弁護士、司法書士、社会保険労務士、土地家屋調査士、住宅メーカー、保険会社等と連携をとり多種の用件に対応できるようにしています。」

— 業務遂行上で思う事や感じる事は何ですか？

「理念と哲学を持って仕事に取り組む姿勢が必要。ニーズを最優先に促えるのは当たり前ですが、

申請窓口や顧客に対して不合理なことは断り、従わない。根拠（法規）のあるものを見つけて業務をしていかななくてはならない。それと、自己研鑽を積むためにも、研修会に積極的に参加することや本会や支部の行事に参加して、人間関係を築くことが肝要です。仕事は最終的には人間関係によるところが少なからずあるのではないのでしょうか。」

— 事務所の運営方針についてお聞かせ下さい

「IT化にみられるように社会の構造自体が大きく変化しており、それに伴ってクライアントのニーズも変わってきています。今までのやり方ではこの変化の中で、適応できません。情報を多く取り入れ、そのニーズに的確に対応できるよう自己革新に務める必要があります。」

— 新入会員へのアドバイスをお願いしたいのですが

「行政書士は多種の業務に分かれているけれども、自分の知識のバックグラウンドに基づいた、より専門的でより高度な業務を自ら開拓していけるのが良いと思います。他の人がやっている事をやってみても、それだけでは不十分です。より専門化した分野に、自分が一番であるくらいになっていけば、必ず道は開けてきます。」

昨年、吉田会員は、加西市が平成19年に財政再建団体に転落するという報道をみて、「なんとかしなければ」という気持ちで選挙に立候補し当選されました。行政書士、税理士、市議会議員という多忙の中に、お時間を頂き有難うございました。

ところで事務所に飾られている壺は、吉田会員の作品なのでしょうか？確認するのを忘れていました。陶芸に興味のある方は、一度事務所を訪問されてみては如何でしょうか！。

吉田稔会員の好きな言葉

「苟日新、日々新、又日新。《まことに日に新たなり、日々に新たなり。又、日に新たなり》」

◆意味 そのつど、そのつど、一日一日と自らを新しくし、また一日一日と新しくする。

(意識) 常に自己革新を心がけ、時々刻々変化し、進歩し、旧来の陋習には染まらない。

行政書士試験監督員に 任命されて

竹内 紀子

去る10月26日(日)に平成15年度行政書士試験が実施されました。

今年は、兵庫県の試験会場が東洋大付属姫路高等学校、甲南大学、神戸学院大学の3会場となり、受験申込者数は全国で9万6千人と過去最高を記録しました。

当日、私の担当会場である神戸学院大学には、支部会員の先生方とともに8時に到着し、午前中は机に試験番号のシールを貼り付ける等の準備をし、正午より受験生を迎えました。3時半の試験終了、その後の確認作業を終え、試験室を閉鎖す

るまでの間、不慣れな点も多く、ご一緒していただいた先生方にフォローしていただきながら無事終わることができました。

1時の試験開始から3時半の試験終了までの試験中、真剣に問題に取り組む受験生の姿を見て、自分が受験した5年前を懐かしく思いながら、初心に戻り、日々の仕事に取り組まなければと気持ちを新たにしました。



北はりま路で人気殺到 “ひまわりの丘公園”

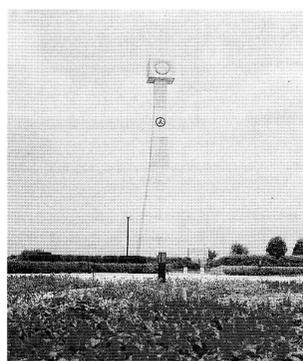
小西 旦二

「ハートフルシティおの」の象徴となっている“ひまわりの丘公園”は小野市街地の北東、国道175号線沿道にあります。

ひときわ高い「ひまわりの塔」は国道を往来する車から遠望できます。この塔は高さ20m、塔全体の重さは260トンの石の彫刻です。作者は小野市出身で二科会審査員の長谷川雅司先生が市民から公募した作品を参考に、市花「ひまわり」をデ

ザインされた塔です。平成3年に建設され、塔を中心に周辺約8haの公園が整備され四季折々の花が咲き競う公園になっています。

また、公園南農地には地元農家の協力によって、春の菜の花、夏のひまわり、秋のコスモスが咲き、公園の花と共に人気スポットです。



併せて園内には、レストラン、特産金物市場、とれとれ野菜市場などが配置され毎日大勢の市民や近隣住民のいこいの場となっています。

洗練されたおもてなし...
企画・立案・司会・式典・イベント・各祝賀会・コンパニオン



Kerry Company

パーティコンパニオン ケリーカンパニー
姫路バンケット協会加盟

川原まゆみ

〒670-0056 姫路市東今宿4-6-12 TEL (0792) 95-4778 FAX (0792) 95-4517
E-mail: kerry@cronos.ocn.ne.jp

COFFEE RESTAURANT



加西市谷町 TEL (0790) 42-0881

新入会員の紹介

イノウエ トミオ ●入会年月／平成15年7月
井上 富雄 ●事務所／小野市王子町892番地の2 TEL.0794-62-8365

詰将棋をしてみませんか？

お正月休みが終わり、仕事を始めようとしても気分が抜けない。そんな時、詰将棋をして集中力を高めてみては如何ですか？。今回は、正解者の中から抽選でプレゼントを用意しています。応募方法は、葉書に住所、お名前、問題番号、手順をご記入の上「ぎょうせい はりま」発行者までお送り下さい。締切は1月末です。

【詰将棋のルール】

- ①王手の連続で玉を詰めること。
- ②攻め方は最短手順で玉を詰める。
- ③玉方は最長手順を選ぶこと。
- ④玉方は盤上の駒と攻め方の持駒以外の駒を使ってよい。
- ⑤攻め方は持駒と、王手をしながら取った駒を使ってよい。
- ⑥玉方は逃げ手順で、同手数で二つの手順がある場合、攻め方に駒を与えないほうを正解とする。
 その他は、「指し将棋」と同じ。二歩、打ち歩詰め、行きどころない死に駒を打つことは禁手。連続王手は千日手ではなく失敗である。

出題者 小林 克行

9 8 7 6 5 4 3 2 1
 一 二 三 四 五 六 七 八 九

					飛	王	皇	
					飛			
					歩	と	歩	
						飛		

持駒 銀 銀

●第1問 (5手詰め)
 ヒント 両王手の手筋だが……。

9 8 7 6 5 4 3 2 1
 一 二 三 四 五 六 七 八 九

					馬		桂	
							飛	
					歩	王		
					歩	歩		

持駒 角 金 金

●第2問 (5手詰め)
 ヒント 3二玉を許さない。飛の横ぎを消す。この二点を実現する角打ちの手筋は……。

9 8 7 6 5 4 3 2 1
 一 二 三 四 五 六 七 八 九

							王	
					飛			
						王		
					龍	歩	歩	

持駒 角 銀

●第3問 (7手詰め)
 ヒント 4二龍と飛を素抜かれないように注意。

9 8 7 6 5 4 3 2 1
 一 二 三 四 五 六 七 八 九

						王	皇	
						桂		
						王		
					角	歩	桂	歩

持駒 銀 銀

●第4問 (7手詰め)
 ヒント たびたび出てくる〇〇銀。この焦点打の手筋は、応用がきくので覚えておきたい。

編集後記

「景気は底を打ち回復傾向」「物価も下げ止まり、上昇」と昨年よりそんな報道を聞きます。バブル崩壊後の十数年の間に幾度となく耳にしました。今度こそは本当であって欲しいと思うのですが、皆様はどうお考えになりますか？。(ふう)

東播支部会員動向 (平成15年12月22日現在)

会員数／95名
 西脇市／20名 多可郡／10名 加西市／31名
 加東郡／17名 小野市／17名



測量全般・設計全般

株式会社 **ミヤ測量設計**

代表取締役 宮本 昌樹
 取締役 小西 旦二
 小野市浄谷町1623番地
 TEL.0794-62-7861 (代)

ぎょうせい はりま No.52

発行日／平成16年1月1日
 発行人／村上 紀文
 発行者／兵庫県行政書士会 東播支部
 〒679-0314
 多可郡黒田庄町福地110
 村上紀文事務所内
 TEL(0795)28-4724 FAX(0795)28-4748